

# 宮城県業務説明会

## 電気

**Miyagi  
Prefectural  
Government**

# 電気職の仕事

## 県職員（電気職）の主な業務

- 上・下水道、工業用水道、ダム、学校及び庁舎などの県有施設の電気設備の整備や維持・管理
- 防災システムの構築・運用等（宮城県総合防災情報システム等）

## 県職員（電気職）の主な配属先

- 本庁各課（営繕課、設備課、管財課、**防災推進課** など）
- 地方機関（ダム総合事務所、広域水道事務所、下水道事務所など）

# 自己紹介

## 宮城県仙台市泉区出身

H25.3月 **県内大学卒業**

H25.4月～ **企業局 仙南・仙塩広域水道事務所 施設管理班**

施設（電気・機械）の維持管理に関する業務

H28.4月～ **土木部 設備課 電気設備班**

県有施設の電気設備の営繕に係る設計及び施工

H31.4月～ **総務部 危機対策課 防災対策班**

県防災行政無線・県総合防災情報システム等設備の維持管理・更新

R5.4月～ **復興・危機管理部 防災推進課 危機対策班**

県防災行政無線・県総合防災情報システム等設備の維持管理・更新

# 志望動機

## なぜ公務員だった？

- 「社会貢献」というものを考えた時に、技術的な知識を使って社会貢献をするという点では公務員が一番自分としては実感しやすいと考えたため。

## なんで宮城県庁を選んだ？

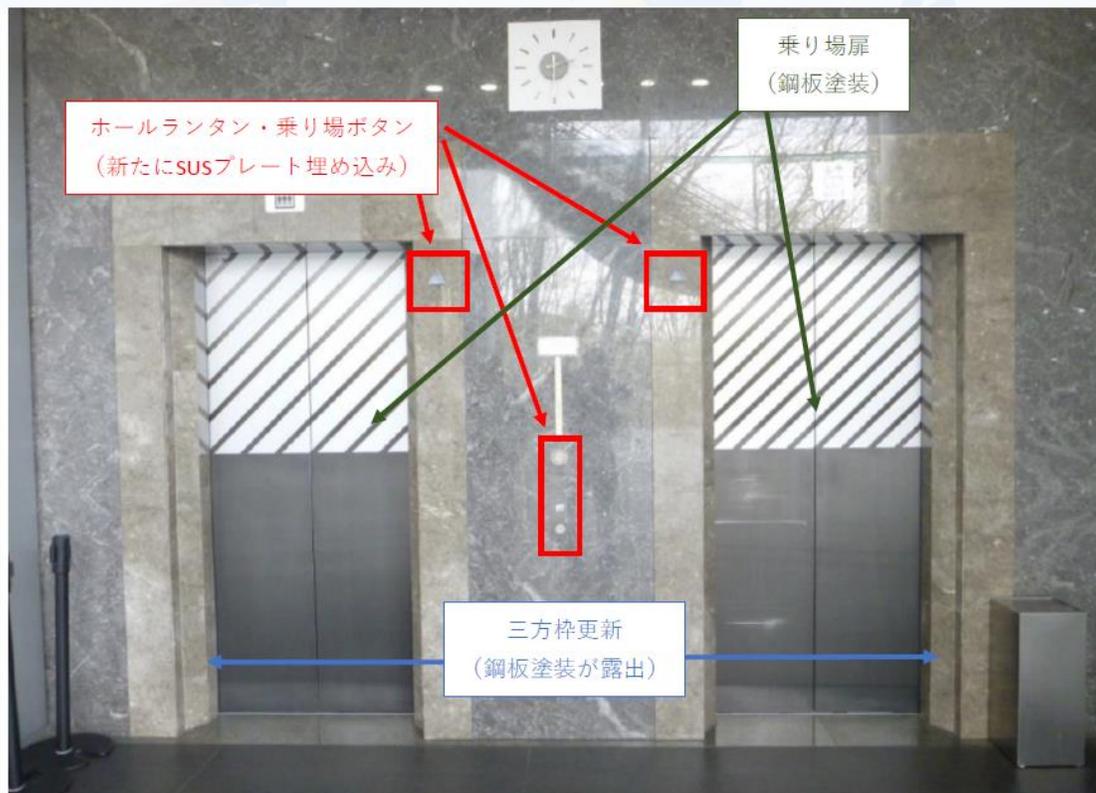
- 学生時代に東日本大震災を経験し、地元のために働きたいと考えたため。
- 仙台以外の宮城県内の魅力を知りたいと思ったため。



# これまでに担当した業務の紹介

## 設備課での業務例

### 県図書館エレベーター更新工事 の設計・監督



### 気仙沼向洋高校改築工事 の設計・監督

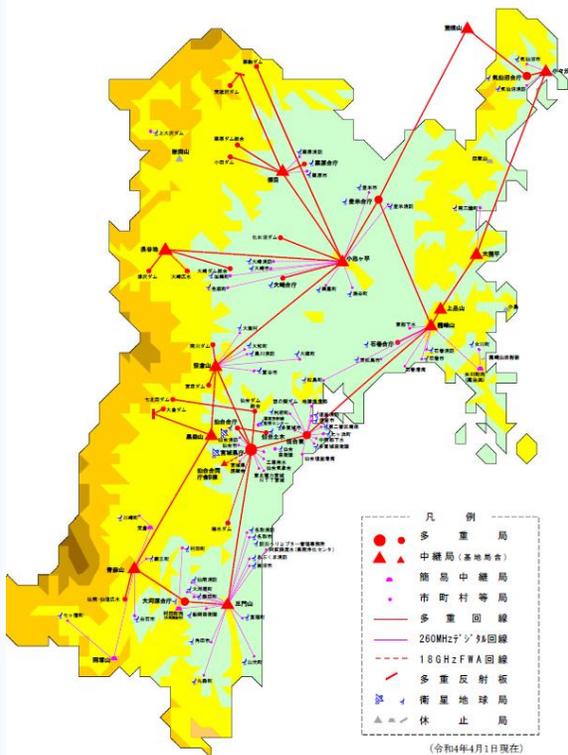


# これまでに担当した業務の紹介

## 防災推進課での業務例

### 各種設備・システムの維持管理・更新

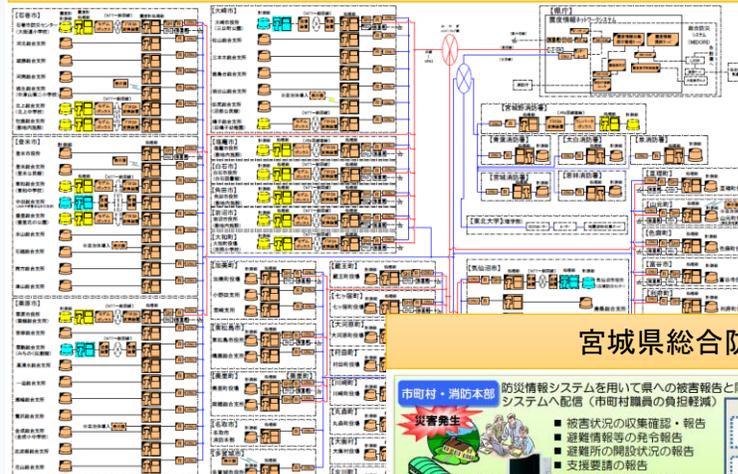
宮城県防災行政無線



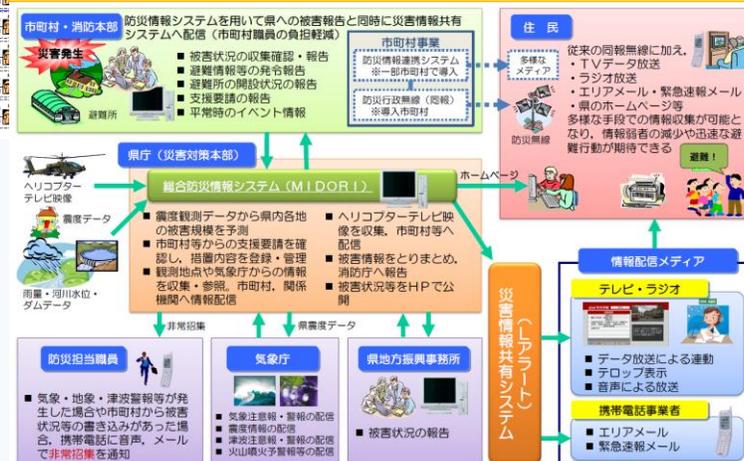
無線中継所非常用発電設備  
更新工事



震度情報ネットワークシステム



宮城県総合防災情報システム



# これまでに担当した業務の紹介

## 防災推進課での業務例

### 防災訓練・災害対応等

防災訓練時の地図作成



気象警報が発表された際の配備業務



自衛隊通信訓練



能登半島地震の対応

# 大変だったこと

## (設備課)

- エレベーターの更新を行うために設計をしたが、設計が完了した後、「意匠権」の懸念があることが判明した。
- 説明資料を作成し、著名な建築士である先生の事務所（東京）まで急遽出張して工事内容を説明。デザインに大きな支障はないとご理解をいただき、無事に更新ができた。

## (危機対策課)

- 2019年に台風19号（令和元年東日本台風）が発生。
- 県内では丸森町が大きな被害を受けた。発災の初動からある程度被害が落ち着くまでは、心身ともに疲労が蓄積する中、様々な対応・調整を行った。

# やりがい、心掛けていること

## やりがい

(設備課)

●様々な工事に関する調整や検査対応を行い、無事に建物が完成した際には、喜びを感じる

(防災推進課)

●関係機関との信頼関係の構築・自分の仕事が感謝されていることを実感したとき

## 心掛けていること

●(県のお金を執行するので) コスト意識や、本当に必要なものは何か？を自分に問うようにしています。

# 1日のスケジュール

8:30 出勤

9:00 防災システム  
に関する打合せ

12:00 昼休み

13:00 事務作業  
(工事書類確認)

15:00 設備不具合確認  
・問い合わせ等

17:15 退勤

# 働き方・休み方

## 働き方

- 忙しい時期も多少ありますが、メリハリをつけて自分の時間も大事にしています。
- 最近ではテレワーク制度や時差出勤制度もとても充実しており、自身の環境に応じて柔軟に働くことができます！

## 休み方

- 年20日間の年次有給休暇や、5日間の夏季休暇等があります。年次有給休暇は時間単位でも取ることができ、細かな用事でも取得できるのがありがたいです。

# 入庁前のイメージとギャップ

## 入庁前のイメージ

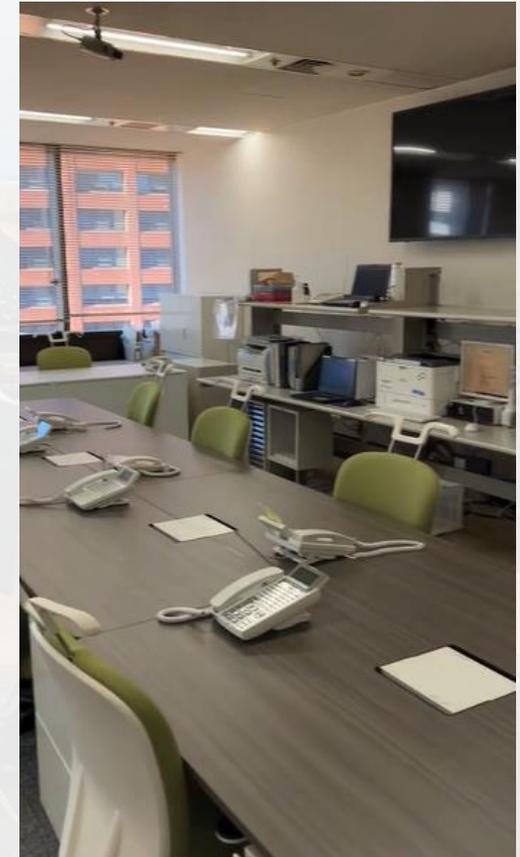
- 自分で工事をしたりするのかな。。。??
- 学生のように授業を受ける感覚でいれば、専門的な知識が身につくのかな。。。??

## ギャップ

- 設計業務委託等、外部の方の力を借りることが多い
- 受け身では知識が身につかないので、ガンガン自分から積極的に知識を身につける姿勢が重要！
- 周囲の方にリスペクトを持って接し、知識を吸収！

# 職場の雰囲気

- 近年、県庁内の各課においては盛んに働き方改革の一環として、「オフィス改革」が行われており、綺麗で過ごしやすい快適な執務室が増えています！
- 職場は同僚・上司を含めて相談をしやすく、活発に議論ができ、自分の成長に繋がります。



# 働いて感じる宮城県職員の魅力

- 地元の新たな良さを知ることができる！
- 福利厚生が充実しており、ライフステージが進んでも安心して働くことが可能！
- 概ね3年程度で異動があり、その都度全く新しい仕事に触れるため、新鮮な気持ちで仕事ができる

# 私の公務員試験対策

- 書店等に、技術系公務員用の問題集が販売されていたので、「電気・電子」のものを購入して解いていました。
- ホームページに掲載されている採用試験の例題・過去の出題課題を解くなどして試験対策していました。

# みなさんへのメッセージ

- 県の電気職の仕事は、様々なものがありますが、その多くはインフラの管理や建築物の建設・防災など、安全・安心な県民生活を支える非常に重要な仕事です。
- 自分の専門知識を生かすとともに、様々な分野での仕事を通してさらなる知識や経験を習得出来て、自分自身の成長を感じることが出来ます。
- 成長も多く、楽しく働くことができます。  
一緒に働けることを楽しみにしています！